

僕のニューヨークライフ (2003)

ANYTHING ELSE

メディア 映画

ジャンル コメディ ロマン스

製作国 アメリカ/フランス/オランダ/イギリス

時間 112分

初公開日 2006/01/21

公開情報 日活

映倫 PG-12

【解説】

「アニー・ホール」「ギター弾きの恋」のウディ・アレン監督が情緒不安定な女優の恋人に振り回される若手喜劇作家の愛の顛末を描いたロマンティック・コメディ。主演は「アメリカン・パイ」のジェイソン・ビッグスと「バッファロー'66」のクリスティナ・リッチ。

マンハッタンに住む21歳の新進コメディ作家ジェリー。彼は互いに一目惚れの恋に落ち、以来同棲している女優の卵アマダに気を揉んでいた。彼女はいつも気まぐれで不可解な言動が多く、最近ベッドの誘いにも応じてくれない。また、夫と離婚してからいろんな男のもとを転々とし文無しとなったアマダの母ポーラがジェリーたちのアパートに転がり込み、ジェリーの頼りないマネージャー、ハーヴィには自らの生計を立てるために契約更新を迫られるなど、ジェリーの悩みは募るばかり。彼は一方で、教師で先輩作家のドーベルにそれらの悩み事を打ち明け、人生の指南を仰いでいた。だが、ドーベルもエキセントリックで掴み所がない不思議な人物。そんなある日、アマダの浮気が発覚するのだが…。

【クレジット】

| | | | |
|---------|----------------|--------------------|-----------|
| 監督 | ウディ・アレン | Woody Allen | |
| 製作 | レッティ・アロンソン | Letty Aronson | |
| 製作総指揮 | スティーヴン・テネンバウム | Stephen Tenenbaum | |
| | ジャック・ロリンズ | Jack Rollins | |
| | ベニー・メディナ | Benny Medina | |
| 共同製作総指揮 | チャールズ・H・ジョフィ | Charles H. Joffe | |
| 共同製作 | ヘレン・ロビン | Helen Robin | |
| 脚本 | ウディ・アレン | Woody Allen | |
| 撮影 | ダリウス・コンジ | Darius Khondji | |
| 美術 | サント・ロカスト | Santo Loquasto | |
| 衣装デザイン | ローラ・ジーン・シャノン | Laura Jean Shannon | |
| 編集 | アリサ・レプセルター | Alisa Lepselter | |
| 出演 | ジェイソン・ビッグス | Jason Biggs | ジェリー・フォーク |
| | クリスティナ・リッチ | Christina Ricci | アマダ |
| | ウディ・アレン | Woody Allen | ドーベル |
| | ストックカード・チャニング | Stockard Channing | ポーラ |
| | ダニー・デヴィート | Danny DeVito | ハーヴィ |
| | ジミー・ファロン | Jimmy Fallon | ボブ |
| | フィッシャー・スティーヴンス | Fisher Stevens | |
| | ケイディー・ストリックランド | KaDee Strickland | ブルック |

| | | |
|---------------|--------------------|-----|
| ダイアナ・クラール | Diana Krall | |
| エリカ・リーセン | Erica Leerhsen | コニー |
| ウィリアム・ヒル | William Hill | |
| デヴィッド・コンラッド | David Conrad | |
| エイドリアン・グレニアー | Adrian Grenier | |
| ジョセフ・ライル・テイラー | Joseph Lyle Taylor | |
| ウィンター・カルマン | Wynter Kullman | |